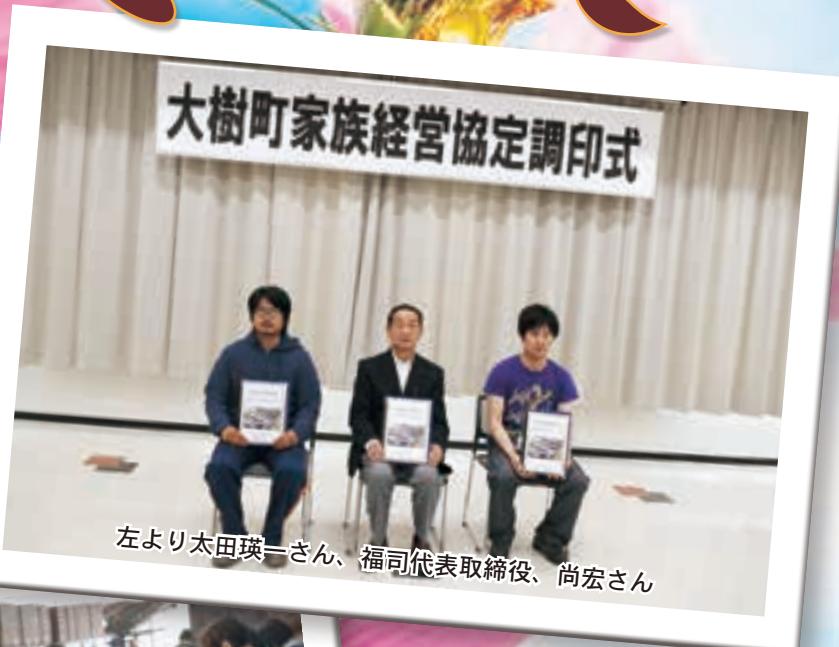


農協だより

2020. 9月
No.591

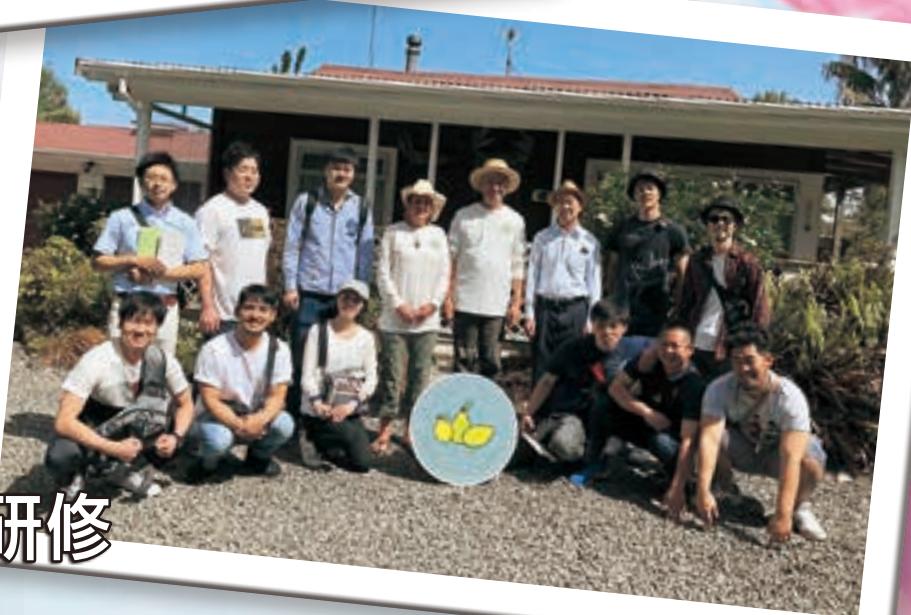
たかいき

家族経営協定式
(有)太田牧場
2ページ



大樹だいこん
撰果風景
3ページ～

農業塾
海外農業視察研修
4ページ～



家族経営協定書締結!

7年ぶり有(太田牧場)



(有)太田牧場の家族経営協定書

の両者が責任ある参画をし、
安定的で効率的な営農へと
発展させるなど、家族内で
取決めした事項を文書化し
た。

主催者を代表して鈴木正

喜大樹町家族経営協定推進
協議会会長が「協定締結を

機に家族全員が意欲を持つて
経営に取り組んでいただき、
(有)太田牧場が更なる発展を遂
げることをお祈り申し上げる」



記念品の贈呈



署名する太田瑛一さん

7月17日、JA大樹町会議
室において大樹町家族経営協
定調印式を行った。

家族経営協定は家族一人一
人がお互いに個性と能力を認め
合い、対等な仲間として共
同経営的に営むことを目的に、
「経営や生活設計等」について
話し合い、文書での確認や必
要に応じて内容を見直すもの。
(有)太田牧場の家族経営協定
書では、今後の営農に対して、
後継者の瑛一さん、尚宏さん

と挨拶。

この日は、(有)太田牧場 (上
大樹) の太田福司代表取締役

と瑛一さん、尚宏さんの計3
名が調印に臨んだ。家族全員
と立会人の鈴木会長が文書化
した書面にサインを行い、鈴
木会長より記念品が贈呈され
た。太田福司代表取締役は「家
族の責任のあり方、役割分担、
休日、報酬を明確にすること
によって経営の向上心に役立
ていきたい」と気持ちを新
たにした。

最後に、記念撮影を行い終
了した。



コスモス苑にトイレットペーパーを寄贈

は厚くお礼を申し上げると共に、
今年度も引き続き紙パックの回収
へのご理解とご協力をいただきた
い。

なお、紙パック回収ボックスは
JA本所正面玄関・生産資材店舗
に設置している。

女性部

紙パック回収運動

JA大樹町女性部 (辻本薰部長)

は7月15日、大樹町特別養護老人
ホームコスモス苑へトイレットペ
ーパーの寄贈を行った。

JA大樹町セルフスタンンドでは、
7月17日と18日の両日で「ホクレ
ン大樹SSガソリン・軽油特売キ
ャンペーン」を実施した。

JA大樹町セルフスタンンドでは、
7月17日と18日の両日で「ホクレ
ン大樹SSガソリン・軽油特売キ
ャンペーン」を実施した。

JA大樹町セルフスタンンドでは、
7月17日と18日の両日で「ホクレ
ン大樹SSガソリン・軽油特売キ
ャンペーン」を実施した。

JA大樹町セルフスタンンドでは、
7月17日と18日の両日で「ホクレ
ン大樹SSガソリン・軽油特売キ
ャンペーン」を実施した。

セルフスタンンド 特売キャンペー



キャンペーンの旗と看板

11. 345台、販売量9.2kl。2日
目は来客台数445台、販売量
5klとなり、2日間合計で来
客台数790台、販売量20.7kl
となつた。

大樹だいこん

撰果開始!



挨拶する坂井組合長



洗い場より流れるだいこん

「大樹だいこん」の出荷作業

が7月6日より始まつた。

撰果場には、生産者から持ち込まれた大樹だいこんがコンテナから洗い場に流され、葉とヒゲをカットした後、大勢の従業員によつて撰果される。

本格的な出荷作業に先立ち坂井組合長より「今年の作柄は、6月上旬まで旱魃で心配したがなんとか順調に生育・収穫ができほつとしています。撰果作業では今年も皆様の力を借りながら消費者に安全安心でおいしいだいこんを届けたいと思っております。世界各地では感染症が猛威を振るつておりますが、日

州の市場に出荷されるほか、評判の高い「浅漬大樹だいこん」の原料となる。

2年度の生食大根の作付面積は、4戸28.2ha（大樹3戸20.2ha・広尾1戸8.0ha）となつた。

農産販売課の種田担当は、「6月初旬の旱魃、その後の低温により生育の遅滞が懸念されたが、

だいこんについて
だいこんはアブラナ科ダイコン属の1年草で、古くから日本人になじみの深い野菜です。

だいこんには大きく分けて青首だいこん、白首だいこんがあります。白首だいこんは地中に向かい細長く伸び、つけものや刺身のツマなどに適しています。

青首だいこんは、地中と地上の両方に向かって伸び、地上部が太陽光を受けて葉緑素が増え緑色になり、白首と較べ甘みが強いことが特徴です。大樹町で作られる大樹だいこんは青首だいこんになります。

だいこん栽培のポイントは土づくりにあります。成長点である根の先端部分が、土の塊や石、肥料、未熟堆肥などに触れると曲がりや裂根の要因となります。また、作土が浅いと根が伸長し

頃の体調管理に注意していただき素晴らしい出来秋を皆様と迎えたい」と挨拶。

撰果された大樹だいこんは10kgに箱詰めした後、予冷され本

州の市場に出荷されるほか、評判の高い「浅漬大樹だいこん」の原料となる。

ある」と話している。

だいこんについて
だいこんはアブラナ科ダイコン属の1年草で、古くから日本人になじみの深い野菜です。

だいこんには大きく分けて青首だいこん、白首だいこんがあります。白首だいこんは地中に向かい細長く伸び、つけものや刺身のツマなどに適しています。

青首だいこんは、地中と地上の両方に向かって伸び、地上部が太陽光を受けて葉緑素が増え緑色になり、白首と較べ甘みが強いことが特徴です。大樹町で作られる大樹だいこんは青首だいこんになります。



箱詰めされた大樹だいこん

担当..農産販売課
種田 幸明

おいしいだいこんの見分け方は側面にあります。側面の小さなくぼみから生える側根が縦に等間隔で並んでいるものは生育が順調で甘いといわれています。側根が捻れて生えているものは辛味が強いとされています。購入の際には気にかけてみてください。

大島主任は「この度の受賞は、当JAの組合員の皆様の

共済事業に対するご理解・ご協力に加え、地域住民の皆様の当JAへのご理解により、このようないい成績を収めることができたと考へております。深く感謝いたします。」と述べた。



令和元年度全道優績スマイルサポートー表彰

J A 共済

づらくなるため、障害物を取り除くなど、畑の準備に力を入れ理想的となります。

播種から収穫までは60日前後で、根部が1kg程度に肥大した頃が収穫の目安となります。肥大しすぎると内部に空洞やス入围りがおきやすくなるため注意が必要です。

おいしいだいこんの見分け方は側面にあります。側面の小さなくぼみから生える側根が縦に等間隔で並んでいるものは生育が順調で甘いといわれています。側根が捻れて生えているものは辛味が強いとされています。購入の際には気にかけてみてください。

JA共済連帯広支所推進グループ宮崎和裕課長がJA大樹町を訪れ表彰状と記念品が贈呈された。

JA共済連帯広支所推進グループ宮崎和裕課長がJA大樹町を訪れ表彰状と記念品が贈呈された。

JA大樹町 農業塾 海外農業視察研修

視察先 3

アボカド農園



農場の日ゴマーク



説明を受ける様子



農場のオーガニック作物



試食の様子



入口にある直壱小屋



里家の擦れを防ぐ防風林

ランドの北島タウランガ地方にて、オーガニックのアボカドを栽培している農場を訪問し、農場の成り立ちから品種、オーガニックの価値などについて説明を聞きました。

このアボガド農園は農場主のマーティンさんと妻のジェーンさんの二人で経営しています。耕地面積は約 6 ha でそのうち 4 ha にアボカドの木を植えています。その他にはト

マトやプラム、マウンテンパウパウ（パパイヤの仲間）などを栽培。出荷はしていませんが、オーガニックのために様々な植物を作ることで鳥を

や、一番おいしいが傷がつきやすいリード種などを栽培しているそうです。

マトやプラム、マウンテンパウパウ（パパイヤの仲間）などを栽培。出荷はしていませんが、オーガニックのために様々な植物を作ることで鳥を呼び、害虫を取つてもらうために活用しているそうです。

マーティンさんは1986年からアボカド栽培を約40本の木からスタートしました。毎年少しづつ本数を増やしていき、今では300本まで増え、5種類を栽培しています。

アボカドは学術的にみるとベリーの仲間ですが、特にベリーと違うのはたんぱく質が豊富だということです。月桂樹の仲間に近いそうです。収穫後すぐは緑色で、1～2週間かけて追熟することでおいしく食べられます。収穫は6月から3月末まで行います。収穫期が来ても木から収穫しないまま置いておくと、一年くらいは変わらず緑色のままでそうです。

蜂家に依頼し、蜂による交配を行うのですが、ダニ防除のため蜂に薬剤を使用している恐れがあるので、自然に任せた方法で実をつけさせます。肥料は魚ベースに貝類を混ぜたものを使っています。病害虫で特に気を付けていることは無いですが、風の影響で実と実がこすれて傷がつくなり、それを防ぐために防風林を設置しています。

蜂家に依頼し、蜂による交配を行うのですが、ダニ防除のため蜂に薬剤を使用しているので、自然に任せたものを使っています。肥料は魚ベースに貝類を混ぜたものを使っています。病害虫で特に気を付けていることは無いのですが、風の影響で実と実がこすれて傷がついたり、虫のを防ぐために防風林を設置しています。

は、ハース種で20kg入り送料
別で80~130ドル（需給が
安定しないのでこの揺れ幅）
くらいだそうです。慣行栽培
のものと比べマーテインさん
が作つたアボカドは1.5倍



散策する参加者



農場内の風景



アボカドの樹



アボカドの実



農場Tシャツを
頂いた参加者

ヨップや「The grove」という商品名でアボカドオイルを作ったりもしています。アボカドオイルはオーストラリアに出荷していますが、今後は日本にも輸出したいと考えているそうです。

ニュージーランドにおけるオーガニックアボカド生産者は、政府のプロモーション不足により慣行のものに押され減ってきており、さらに立ち上げが難しく新規参入者が増えにくいそうです。マーティンさんがなぜオーガニック栽培をしているのか伺つたところ「オーガニックが好きだ

し、求めてもらえるし、信念がある。そしてなにより私にしかできないから」と語つてました。慣行だと安いといふことが魅力になりがちですが、オーガニック作物を買う人にとっては食べるものがオーガニックであるということが一番の魅力なので、値段をあまり気にせず買つてもらえるのだそうです。

担当…姉崎 裕太
高松 佑樹

この農場の視察からは生産者としての誇りの大切さを強く感じました。ただ毎日、毎月、毎年同じことの繰り返しで、自分がなぜこの仕事をして生産を行つているかという

意識が希薄になりつつあると思います。そこで農場の理念を再定義し、なぜこの仕事をしているのか、自分の作る生産物は胸を張り、この部分が誇れるんだということを再認識することで強みやさらなる経営へのモチベーションに繋がつていくのではないかと感じました。なにより、自分の農場のことを話すマーティンさんが笑顔で楽しそうだつたのがすごく印象的だつたので、笑顔が絶えないような経営をしていきたいと思います。



アボカドの樹の前での集合写真

台風・暴雨の季節です 停電事故防止のご協力を！

平成30年の台風21号は、北海道で停電等の多くの被害をもたらし、令和元年の台風15号や台風19号は、本州で大規模な停電等をもたらしました。皆様におかれましても、台風・暴雨による、停電の防止に向けて、飛来物対策等のご協力をお願いいたします。

強風で飛ばされそうなものは
ありませんか？

！

屋外設備をチェックし飛来物対策を

古く痛んだアンテナやトタン屋根、自転車等のカバー、ハウス等のビニールシートは、強風で飛ばされ電線・電柱にかかることで、断線や電柱倒壊等を引き起こし長期停電の原因になります。台風等による強風に備え、あらかじめ屋外設備をしつかり点検・固定することを心掛けましょう。

倒木等が電線に
接触していたら
近づかないで
送配電事業者に直ぐコール

！

北海道産業保安監督部



本ポスターはQRコードで読み取ることができます

電線に、倒木や看板、アンテナ等が触れている場合は危険です。見つけたときは近づかないで、直ぐお近くの送配電事業者にご連絡下さい。また、垂れ下がった電線に触ると感電するおそれがあります。切れた電線には絶対に触らないでください。

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所通信

酪農場・畜産農場における防疫対策

～牛サルモネラ症を中心とした伝染病対策（2回目：農場への侵入防止）～

1回目では、サルモネラの侵入経路、罹患した牛の病状や発生防止対策（①侵入防止②拡散防止③飼養管理の徹底）をご紹介しました。今回からは、発生防止対策の詳細を数回にわたってお知らせします。まずは、農場内への侵入防止です。

農場への病原体の侵入防止

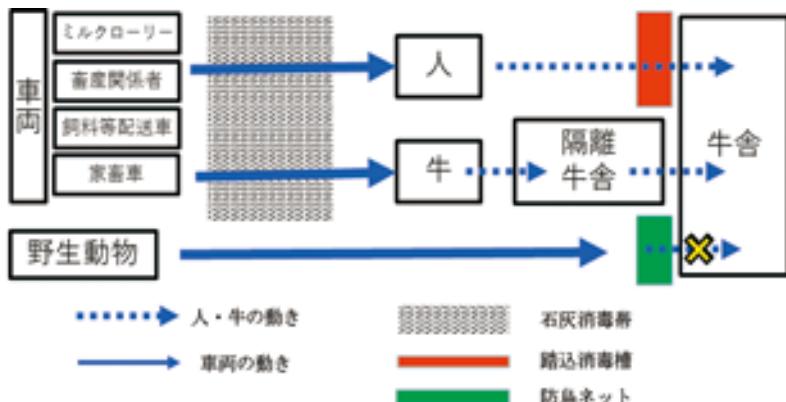
病原体の感染経路を絶つためには、侵入を防止することが重要です。以下の「農場内に出入りする時のルール」を実践しましょう。

農場内に出入りする時のルール（農場を守る4箇条）

- ①車両は必ず石灰消毒帯を通る
- ②人は、踏込消毒槽を通る
- ③牛は、隔離牛舎を経て牛群に入る
- ④野生動物は、防鳥ネットや環境整備で侵入を防止する



管内T農場では鳥よけの鎖を設置し
施設周辺を除草



ルールの実践

①石灰消毒帯の設置

農場に出入りする車両の消毒を実施し、外部からの侵入を防ぐためには、農場に出入りする車両の動線を確認して、石灰消毒帯を設置します。以下に農場で実践されている事例や留意点をご紹介します。

- ①散布方法：幅は道路の端から端まで、長さは大型機械のタイヤ1回転分以上
- ②石灰の散布量の目安：0.5～1 kg／m²
地面の表面がムラなく白くなる程度の石灰を散布
- ③他の消毒薬を混ぜて使わない
- ④1週間を目安に定期的に散布
- ⑤散布時は、直接、皮膚・口・呼吸器等に付着しないよう、マスク、メガネ（ゴーグル）ゴム手袋等を着用すること

管内M農場では日頃から石灰消毒帯を設置



じょうろで水をまいてさっと湿らせ、石灰乳にすると殺菌効果がUPします。また、雨上がりの湿った状態では、水をまく手間が省けます。

JAグループ通信

JA北海道中央会

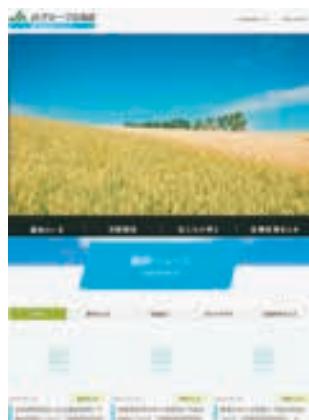


JAグループ北海道は、農政情報をタイムリーに組合員や役職員の皆様に知って頂くことを目的として、農政に関する専用サイト「JAグループ北海道農政NEWSウェブサイト」を開設いたしました。

本サイトでは、農政及び国際貿易交渉をめぐる現在の情勢やJAグループ北海道が行っている農政運動等のご報告、JAグループ北海道をより知って頂きたい情報などを随時更新する予定です。

サイトの更新情報については、JA北海道中央会公式LINEにてお知らせをいたしますので、是非、アドレスおよび2次元バーコードにより追加願います。

●LINEアドレス: <https://lin.ee/zkY09op>
●2次元バーコード



●農政NEWSウェブサイトURL
<http://ja-dosanko.jp/nousei/>

JA北海道信連



現在、8月31日まで、『北海道農業応援！「記録に残したい」こどもフォトギャラリー』を実施しています。

お子様がご飯を食べた時の「美味しい笑顔の写真」や、一緒に調理をしている時の「楽しい笑顔の写真」を募集中です。

応募方法は、JAバンク北海道HPからバナーをクリックしてご確認下さい。応募いただいた写真や北海道農業への応援メッセージ（任意）は同HP上で後日公開させていただきます。



ホクレン



新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、牛肉の国内需要が不安定となる中、ホクレンは北海道産の黒毛和牛モモスライス、同バラ焼肉、乳用種肥育牛ロース焼肉のうち2種を組み合わせた「北海道産牛肉セット」3商品の販売をホクレングリーンネットショッピングで7月からスタートさせました。

北海道産牛肉の一般家庭での消費喚起に向けた取り組みで、PR活動などを通じ生産者の現状を知っていただくことも目的の一つにしています。



JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA共済連北海道



JA共済連は、(公社)北海道交通安全推進委員会に『夏の交通安全運動』チラシ5万1千枚、ポスター9千2百枚・うちわ10万枚を寄贈しました。

「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」令和元年度入賞作品が掲載されており、全道の市町村や警察署などで交通安全に役立たれます。

JA共済連では、今後も行政やJAと連携しながら交通事故の防止に向けた地域貢献活動を展開していきます。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。





JA全中・JAまちづくり情報センター 稲間税理士●柴原

新NISA制度の創設とつみたてNISA



新NISA制度の創設と
つみたてNISA

一般NISAは制度そのものが2023年の投資開始までとなっています。そのため2019年にNISA口座を創設し新規投資を行った場合、5年経過後の2024年時点でロールオーバーすることができなくなるため延長が必要していました。今回の改正では、一般NISAの単純な延長ではなく新しいNISA制度（新NISA）の創設という形になりました。新NISAでは、現在の120万円の非課税枠が122万円になるとともに、後述するつみたてNISAと同様に金融庁が定めた投資信託のみの投資を行う「1階部分」の20万円と、一般NISAと同様に上場株式等に投資する「2階部分」の102万円に分けられます。原則として「2階部分」の投資を行うためには、「1階部分」を

利用しなければなりません。ただし、一般NISAの利用者または過去において投資経験がある者は、

「1階部分」の投資を行わないことを証券会社等に届け出た場合、「2階部分」のみを利用することができます。また、新規投資可能期間は2024年から2028年までになります。これにより2019年以降に一般NISA口座に預けられた証券についても、一定金額までは新NISA口座にロールオーバーすることができます。

「1階部分」の非課税枠は5年経過後につみたてNISAにロールオーバーすることができます。つみたてNISAとは、少額からの長期投資を行うための非課税制度で年間投資上限額は40万円、非課税期間は最長20年です。一般NISA（もしくは新NISA）とつみたてNISAはいずれか一方のみを利用できる制度であり、二つの制度を同時に利用することができます（各年ごとの選択は可能）。つみたてNISA制度は、今回の改正により投資開始期限が5年延長され2042年まで新規投資を行うことができるようになりました。

理事会の動き

第6回 7/29

★報告事項

1 令和元年度北海道肉用牛災害緊急支援対策事業の実施結果について

2 令和元年度養豚経営災害緊急支援対策事業の実施結果について

3 令和2年度生産基盤拡大加速化事業（肉用牛）の実施について

4 十勝酪農畜産対策協議会第2回常任委員会について

5 農作物生育状況定期調査結果について

6 令和2年産畑作物作付面積調査結果について

7 資金の貸付について

8 理事に対する資金の貸付について

9 子会社の経営状況について

内部監査の結果について
第1四半期自治監査の結果について

連合会等の決算状況について
協議・承認

第1号 理事に対する資金の貸付について
協議・承認

第2号 令和2年産全道共計販売品の取扱いについて
協議・承認

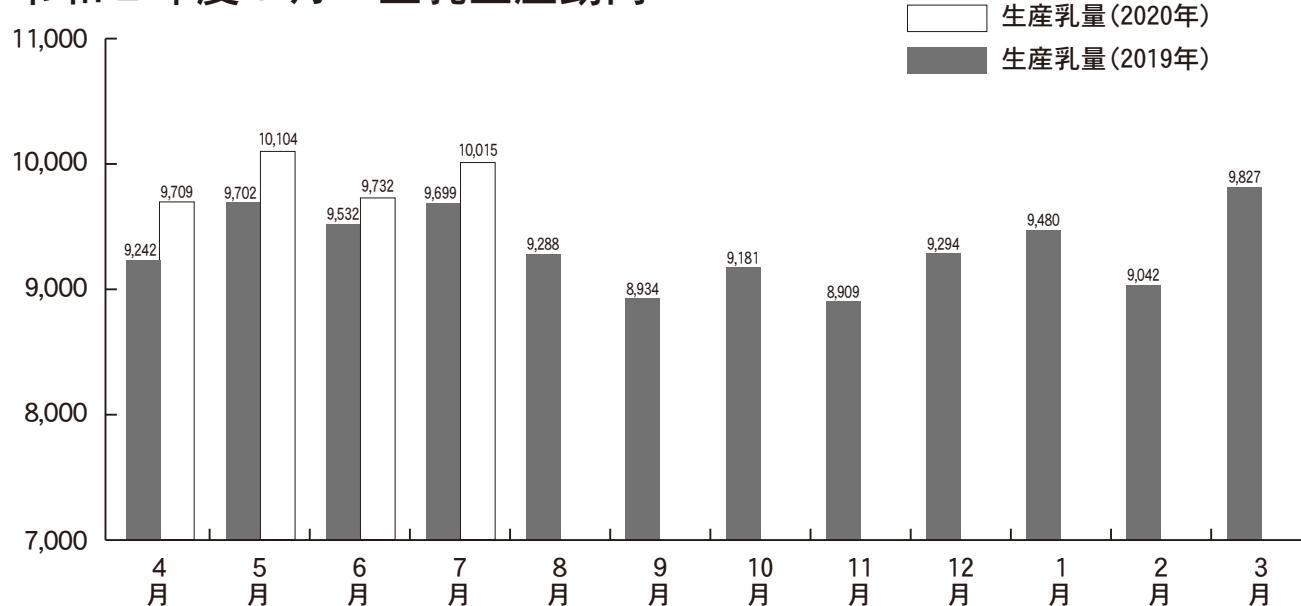
第3号 固定資産の取得について
協議・承認

第4号 農作物生育状況定期調査結果について
協議・承認

第5号 農作物生育状況定期調査結果について
協議・承認

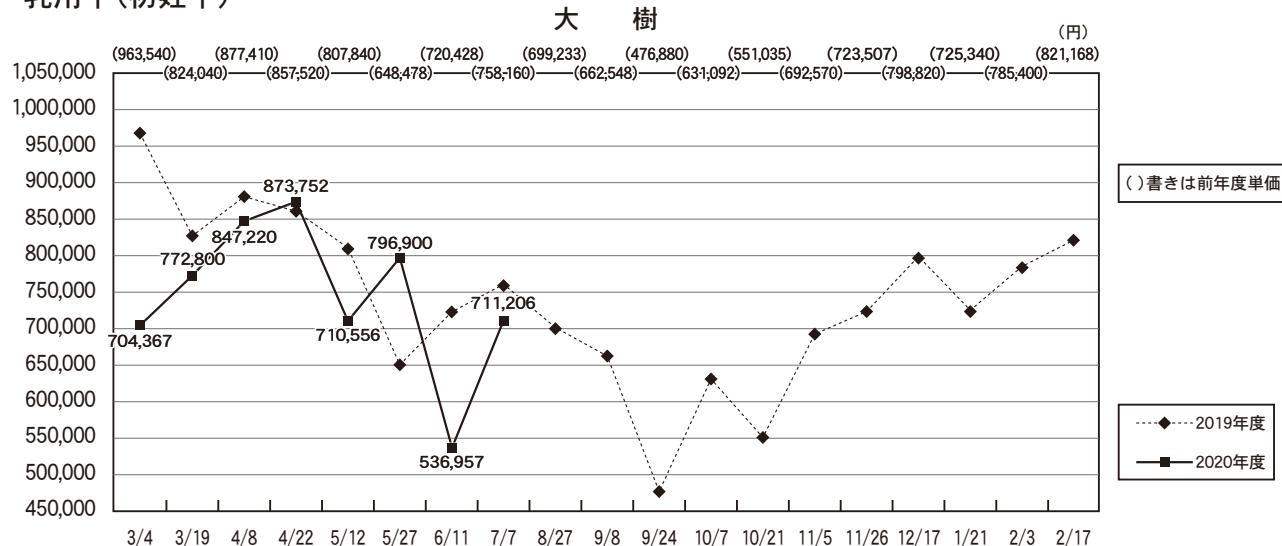


令和2年度7月 生乳生産動向

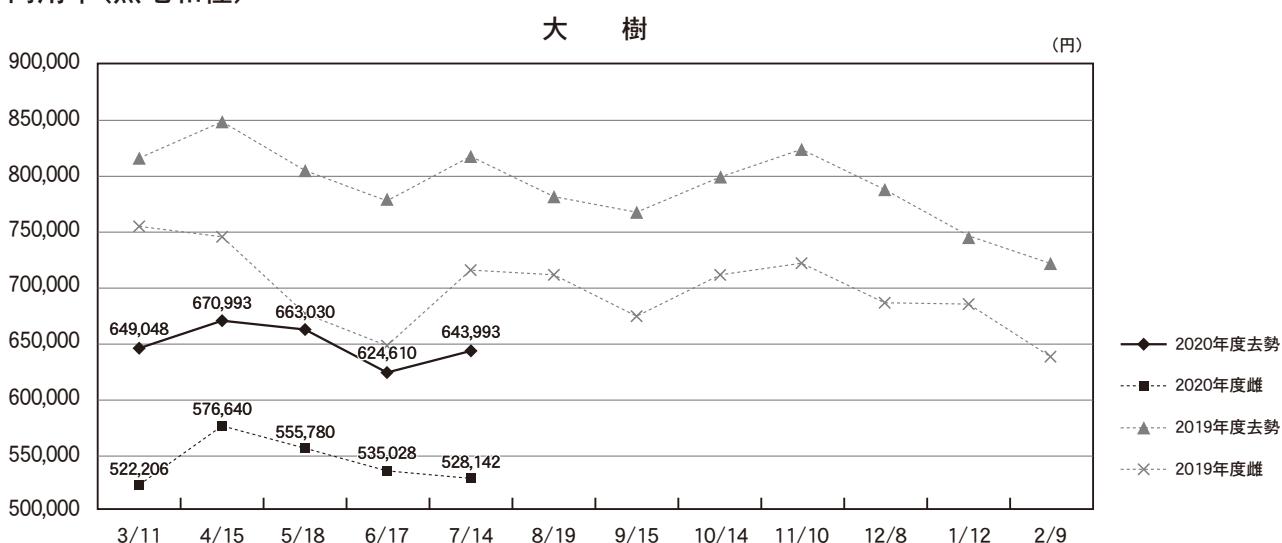


家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)



正解者10名に大樹TMOカードが当たる

頭の体操 クロスワードパズル

クロスワードパズル

タテのカギ

②俗に赤トンボと呼ばれるトンボ

⑤——半島は青森県北西部に位置しま

す

⑦ギターやバイオリンに張ります

⑧袋に「おてもと」と書かれている物

もあります

⑩ホークはタカ、イーグルは——

す

⑭算数の文章題を解くために立てるこ
とも

ヨコのカギ

①唱歌『虫のこえ』ではガチャガチャ
と鳴いています

②写真を並べて入れたり、貼つたり

③きつねうどんのメインの具

④厳しさの度合いを緩めること。規制

——

⑥すしに添えるショウガの酢漬け

⑨涼しくなると不快——も下がります

⑪ぶどう酒の一つ。ブドウの実の皮を

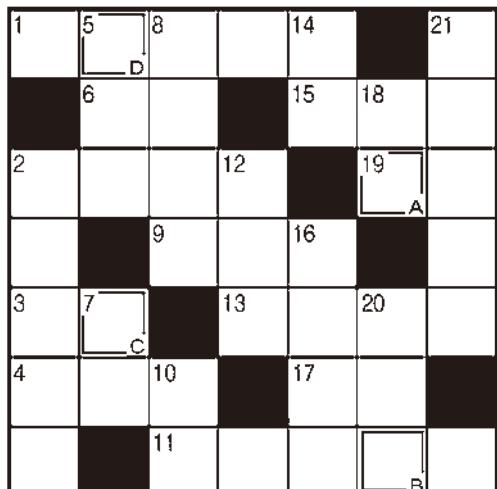
取り除いて造ります

⑬秋桜とも呼ばれる花

⑮郵便物に料金分を貼り付けます

⑰イチカバチかの——に出た

⑲うどんやそば、ビーフンなどのこと



8月号の答え

A B C D E ビ でした。
モ ウ シ ョ

当選おめでとうございます

当 選 者

(拓北) 柚 原 光 莉さん

(豊里) 牧 田 陽 子さん

(崩和) 遠 藤 真早希さん

(崩和) 村 崎 千 紗さん

(崩和) 川 原 薦 枝さん

(崩和) 米 谷 貴 子さん

(崩和) 戸 田 繁 樹さん

(東和) 森 田 光 則さん

(下大樹) 佐々木 弘 子さん

(上大樹) 高 橋 美知代さん

■解き方 || 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA→Dの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

締切り || 9月10日 (当日消印まで有効)

■届出 || 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。
とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはつて下さい。

■賞品 || 大樹TMOカード (正解者多数のときは、抽選で10名の方に)

■職員とその家族の方はご遠慮下さい。
8月号の応募者は16名で、全員が正解されました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

未来を拓く協同組合 SDGsとJA

未来を拓く協同組合 SDGsとJA

監修=JCA(日本協同組合連携機構)



パートナーシップで目標を達成しよう

SDGs(エスディージーズ、持続可能な開発目標)が掲げる17の目標では、地球環境を守りながら、すべての人が尊厳をもって生きられる社会と、誰もが豊かな暮らしを継続的に営むことのできる経済の実現をめざしています。目標を実現するために欠かせないのが、パートナーシップです。目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」は、国同士だけでなく、自治体、団体、企業、個人等あらゆる段階でパートナーシップを緊密に結び、強力に動いてくことが求められます。

JAや生協等、日本の協同組合は国内外における協同組合間の協同に早くから取り組み、さまざまな課題解決に向けて活動を進めています。JAと生協が農業体験を行い、地域農業の維持・振興を図る事例や、協同組合間で職員の人材育成に取り組む事例もあります。また、地域農業の振興や地域の活性化等を目的に、JAは行政との連携協定の締結に積極的に取り組んでおり、協定数は2020年3月時点で計576協定にのぼります。

SDGsに関連する主な取り組み

年間を通じた農業体験(農野)

生産者と消費者が農作業を通じ、食の大切さを共に考えることをめざして、JAと生協が連携して農業体験を実施しています。JAが管理する畠で、生協の組合員や家族が年間を通じて農業体験をします。近年ではJA正組合員やその後継者、准組合員、役職員とその家族にも参加対象範囲を広げ、地域農業の維持・振興に寄与しています。



協同組合の職員の人材育成(兵庫)

兵庫県協同組合連絡協議会とコープこうべが共催でそれぞれの職員の人材育成を行っています。JAや生協等、協同組合の次世代を担う職員同士が顔の見える関係をつくり、地域の中で協同組合が果たすべき役割を共に考えるための研修会を実施しています。参加者は現地調査やボランティア活動等に取り組み、報告会を行っています。



JCAホームページ等から作成

耕そう、大地と地域のみらい。
「JAの仲間づくりカレッジ」

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)



崩 和
遠 藤 真早希ちゃん(10歳)



崩 和
村 崎 千 紗ちゃん(9歳)



拓 北
柚 原 光 莉ちゃん(8歳)